

ワングズとイグロス

ワングズ(横浜市、牛迫敬太社長)と、I-Tシステム開発のイグロス(大阪市、上田多一郎社長)は、不動産業界の中途採用に特化した転職求人情報サイト「RETOSキャリア」を来年2月に稼働する。転職希望者があらかじめインターネット上で受けた不動産営業スキル診断の結果を企業側に送ることで、転職者は客観的に基づいた自己アピールを、企業側は資質の高い人材を厳選できるようにして、求職者のミスマッチが生じにくいようにした。求職者の掲載料も大手サイトを大幅に下回る水準に設定。長期掲載しやすい環境を整え、即戦力にとどまらず、将来の幹部候補生をじっくり探す中堅・中小不動産企業の求人ニーズを掘り起す。

不動産業界特化の求人サイト 「スキル診断」で 実務能力を把握



賃貸、売買など業務別に応募者の細かな営業スキルを客観的に把握できる

不動産業界に特化した求人サイトはリンク集サイトを除けば事実上初めてという。不動産営業に絞ったスキル診断メニューを持つ求人サイトも珍しい。

雇用ミスマッチ防ぐ

「スキル123」と名付けたスキル診断は、不動産実務研修で実績を持つワングズが開発した。診断は賃貸と賃貸管理の業務別に分けた合計5コースを設定。各コースとも営業マネージャーや各業務に必要な実務上の問題を100項目前後設けて、項目ごとに点数化して営業スキルを診断する。診断結果は全国の平均点数と比較することで客観性を

確保。転職者には診断結果を自己アピールの材料にしてもらうのと同時に、自分の強みや弱みの自己分析にも役立ててもらえるようにした。求人情報を掲載した企業側は、通常のエントリーシートだけでは分からない応募者の細かな営業スキルが客観的に把握できるため、ほしい人材をより効率的に獲得することが可能になる。スキル診断はRETOSキャリアに会員登録した転職希望者が任意で行い、1コース当たり2000～5000円程度の有料で実施する。あえて診断料を徴収することで、意識の高い転職希望者が集まる工夫を取り入れた。

「入社前研修」も提供

RETOSキャリアを通して採用が決定した転職希望者には、企業側が希望した場合に限って営業の基礎スキルを再確認してもらおう入社前集合研修も無料提供する。また、求職中の登録会員にはキャリアアップに役立つセミナー情報や、場所を問わず受講可能なEラーニングによるセミナーも有料で提供し、単なる求人求職のマッチングにとどまらない人材育成機能をサイトに持たせる。企業側が支払う求人情報掲載料(4週間)は、

掲載できる情報量に依りて一般企業が15万～60万円、全国500の不動産企業が加盟するワングズRETOS会員は5万～20万円。週刊住宅新聞社による紹介企業も10万～40万円に割り引く。不動産業界特化という特徴を持つものの、求人サイトとしては後発の不利を克服するため、20万～200万円程度の料金設定が多い大手サイトに対抗できるだけの価格競争力を持たせた。

求職者1万人目指す

当面の目標は求人情報の掲載企業が100社で、求職会員は5000～1万人。サイトオープン時には4週間分の料金で12週間にわたって求人情報を掲載するキャンペーンを実施する。不動産不況によって不動産企業側の人材不足感が高くないと見込むものの、「将来の経営を担う質の高い人材ならほしい」という中堅・中小の潜在ニーズは強いと判断。割安な料金で長期間の掲載を促し、じっくりと人材を選びたい不動産企業へのアプローチを強める。

企業側が支払う求人情報掲載料(4週間)は、